

日本学術会議

第1回IFAC分科会（第26期）

（機械工学委員会・総合工学委員会・電気電子工学委員会合同）

議事要旨

日時：令和6年2月21日（水）10:00～11:35

会場：遠隔会議（主催会場：世話人 京都大学本部棟 榎木理事室）

出席者：田中真美，浅間一，荒井幸代，新井史人，岩崎誠，榎木哲夫，高橋桂子（途中参加），坂東麻衣，廣野陽子，藤崎泰正，藤本博志（途中退席），水野毅（敬称略）

欠席：井村順一，藤森真一郎（敬称略）

配布資料

資料0：第26期・第1回IFAC分科会議事次第

資料1：第26期・IFAC分科会委員名簿

資料2：IFAC分科会（第26期・第3回）議事録

資料3：第26期IFAC分科会設置提案書

資料4：特任連携会員について

資料5-1：自動制御の多分野応用小委員会（第25期第5回）議事録

資料5-2：第66回自動制御連合講演会運営委員会 議事録

資料6：第26期自動制御の多分野応用小委員会設置提案書

資料7-1：特別企画「IFAC World Congress 2023の振り返りと今後について」 - 第66回自動制御連合講演会

資料7-2: IFAC活動について

資料7-3：IFAC WC 2023 の開催報告

資料7-4：IFAC WC 2023 のプログラム委員長報告

資料8：自動制御協議会に係る資料

資料9-1：ToNMOs_data_affiliates_TC nominations

資料9-2：Letter to NMOs about IFACx_2023

資料9-3：IFACx Application 2024

資料9-4：Invoice 2024 Japan

資料9-5：Informing letter Meetings 2024_Stockholm

資料9-6：Stockholm_Council_2024draft_schedule

資料 9-7 : Cuba_GA_NMO termination_voteletter

資料 9-8 : IFAC Vote Jan.10, 2024

資料 10 : NMPC2024_JP_application

議事 : (議事進行はすべて榎木世話人委員が担当)

1. 参加者の自己紹介が行われた。(資料 1)
2. 前回 第 25 期第 3 回の分科会議事録の確認が行われた。(資料 2)
3. 前期までの分科会活動および今期の設置経緯について資料 3 をもとに報告された。(資料 3)
4. 役員(委員長・副委員長・幹事)の選出
委員長として田中真美委員, 副委員長として藤崎委員と榎木委員, 幹事として岩崎委員を選出した。
5. IFAC Japan NMO Representative の指名については, 本来は IFAC 分科会委員長が兼ねることが望ましいものの, とくに任期や就任時期に係る制約がないことから, 当面の間は榎木副委員長が Representative を継続し, 委員長に継承を行なっていくことを承認した。
6. 今期の IFAC 分科会構成員については, 名簿記載の委員の他に, IFAC World Congress 2023 でプログラム委員長を務めた石井秀明氏(東工大)を特任連携会員として本分科会構成員に加わってもらうことが発議され承認された。提出する申請文書中の数値の訂正は提出者に一任する。(資料 4)
7. 資料 5-1, 資料 5-2 に基づいて, 直近に開催された 2 回の自動制御の多分野応用小委員会(うち一つの開催期日は本小委員会の発足以前の開催であったため第 66 回自動制御連合講演会運営委員会として開催された)での議事について報告があった。
8. 今期の分科会活動としては, 毎年 1 回の分科会開催と必要とあらばメール審議で開催することを原則とするが, 具体的な計画については田中委員長のもと, 委員からの意見を収集して決定していくことが報告された。
9. 自動制御の多分野応用小委員会設置について
資料 6 に基づいて審議し, 小委員会の設置を承認した。小委員会の世話人には藤崎委員を選出し承認した。次に藤崎委員より, 本分科会の構成員である田中委員, 榎木委員, 岩崎委員, 石井委員(特任連携会員予定)に小委員会構成員になって頂きたいこと, また関連学会から推薦のあった委員について口頭で報告があった。その他の委員については, 藤崎委員から分科会委員に就任を打診し, 選考を一任することが承認された。
10. IFAC(国際自動制御連盟)の状況および IFAC World Congress 2023 in Yokohama の開催報告について(資料 7-1, 資料 7-2, 資料 7-3, 資料 7-4)
 - (1) 特別企画「IFAC World Congress 2023 の振り返りと今後について」- 第 66 回自動制御連合講演会
 - (2) IFAC 活動について(報告者: 浅間委員)
浅間委員より資料 7-2 に沿って, IFAC(国際自動制御連盟)についての概要が説明された。また自動制御協議会等の国内組織と IFAC 分科会, さらには IFAC 本体との関係等について説明された。
 - (3) IFAC WC 2023 の開催報告(報告者: 榎木委員)

IFAC WC 2023 実行委員長を務められた井村委員からの資料 7-3 に基づき、概要が説明された。また同学会プログラム委員長を務めた石井氏からの資料 7-4 に基づいてプログラム概要が報告された。

1 1. 自動制御協議会について（資料 8）（報告者：榎木委員）

資料 8 に基づいて自動制御協議会の組織について説明があった。

1 2. IFAC 本部からの通知について（資料 9-1～資料 9-8）（報告者：榎木委員）

IFAC 本部から定期的・不定期的に IFAC NMO Representative に対して送られてくる照会文書や回答文書として資料 9-1～資料 9-8 に沿って説明された。

1 3. 日本での開催が決定している IFAC 会議について（資料 10）（報告者：榎木委員）

The 8th IFAC Symposium on Nonlinear Model Predictive Control in Kyoto (NMPC 2024) の開催について、について資料 10 に沿って説明された。

1 4. その他

(1) 分科会委員間でのメールアドレス共有について

本分科会の議論の場・手段として、メーリングリストを用いてアドレスを委員の間で相互に共有して進めることを出席委員全員により承認し、欠席委員には後日その旨の承認を得ることを確認した。

(2) 議事要旨に関する委員長一任について

本分科会での議事要旨は開催後決まった期間中に HP に開示しなければならないので、その確認のためだけに分科会を開催することは現実的でないので、議事要旨については委員長一任とすることを認めた。

以上